

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ④観光分野(6/7)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
国際医療交流の拠点づくり「りんくうタウン・泉佐野市域」地域活性化総合特区(大阪府、泉佐野市)	正	3.3	4.0 進捗度 ・国際医療交流の推進 113% ・訪日外国人へのホスピタリティや地域魅力の向上による訪日促進 55%	2.7 規制の特例等 ・地域活性化総合特別区域通訳案内士育成等事業 ・ペット(犬・猫)の輸入検疫制度の緩和 地域独自の取組 ・国際医療交流の拠点づくり促進補助金等	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・以前に比べて、事業を進めていく上での環境が整い、各事業が着実に進展しているように思われる。体制強化の面で高く評価できる。 ・国際医療交流都市としての立地にポテンシャルは感じるが、アピールが弱く、地域住民との一体感も感じられない。 ・特区ガイドについて、事務局機能の強化を図るとともに、活躍できるジャンルの見極め、ガイド登用を前提とした旅行会社とのタイアップによる体験ツアー造成など活躍の場づくり等との一体的な取組みや他特区との連携等広域的な取組みで、より効果があらわれる。

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)